



壁が守るもの

災害に強い家は、災害のない時にこそ大切。
「きっと我が家は大丈夫さ」と、
いつも心に安心感を持っていただけることが、
毎日のやすらぎを深くするのです。
そう、パワーボードが守るのは、毎日のやすらぎ。



ヘーベルパワーボードは、 世界が認める建材 ALCから生まれました。

コンクリートをさらに進化させ
軽量で熱を通しにくく、長期にわたって
そのすぐれた性能を維持するALC。
ヘーベルパワーボードは、その様々な性能を
木造住宅用外壁材として受け継いでいます。



※イメージ用に塗装しています。

ALCは100年に及ぶ歴史を持つ信頼の建材です。

ALCは1920年代にスウェーデンで開発されて以来、ドイツやオランダなど、ヨーロッパを中心に世界的に発展してきた歴史ある建材です。旭化成では1960年にロシアから、1962年に旧西ドイツから技術導入して生産を開始しました。

ALCのあゆみ

- 1923年 ALCの開発
- 1935年 ドイツ・Hebel社が「ヘーベル」を工業生産
- 1963年 旭化成工業でのALC製造開始
- 1980年 「パワーボード」発売開始

ALCは世界で広く使用されている建材です。

オーストラリア	フィンランド	オランダ
ベルギー	フランス	ポーランド
ブルガリア	ドイツ	スロバキア
チェコ	英国	スウェーデン
デンマーク	ハンガリー	トルコ
エストニア	イタリア	



ALCは、そのすぐれた性能が認められ、世界約40カ国で使用されています。

ALCは北極圏から砂漠地帯まで使われている建材です。

ALCは、ヨーロッパで開発された100年に及ぶ歴史を持つ建材。世界中の厳しい気候や風土でも優れた性能を発揮するため、酷寒の北極圏から、熱帯の砂漠や赤道直下の国々でも幅広く使用されています。



ドイツ



クウェート



アメリカ

ALCは外壁だけでなく、さまざまな部位に幅広く対応できる多機能建材です。

耐久性、防火性、強度など建築物に求められる数多くの性能を高いレベルで満たすため、外壁材としてはもちろんのこと、床下地や間仕切り壁、屋根裏の下地及び鉄骨建築用の耐火被覆など、様々な建築部位に使われています。



東北新幹線 ホーム



横浜みなとみらい



高層ビル(東京都港区)

壁が造るもの

壁が創造するのは、我が家という名の「空間」。
四季の変化が大きなこの日本に、
灼熱の陽射しや震えるような北風が訪れても
外の厳しい環境を忘れてしまえる空間。
そう、パワーボードが造るのは、いつもの心地よさ。



壁が表すもの

家を眺めることと、壁を眺めることはとても近い。
無意識に感じる家の印象は、外壁のイメージが大きい。
「あの白い家」「この先のレンガ風の家」
知人の顔を覚えるように、家は外壁を覚えられる。
そう、パワーボードが表すのは、我が家の個性。





埼玉県 K邸 ■使用パネル ジーファスタイル50/ジーファスチェック75/アークライン50



愛知県 S邸 ■使用パネル アークディンプルチェック/アークライン50